

18. 指定詞 ① 〈私は高校生です〉



저는 고등학생입니다. (私は高校生です。)

여기는 오사카입니다. (ここは大阪です。)

저 私、 고등학생 高校生、 여기 ここ、 오사카 大阪、 ~는 ~は
~입니다 ~です

【ポイント1】 「~です。」 → 「~입니다」

名詞 + 입니다

[言ってみよう] 「~입니다」をつけて言ってみよう。



일본 사람
(日本人)



한국/조선 사람
(韓国・朝鮮人)



회사원
(会社員)



음악가
(音樂家)



야구선수 (野球選手)



중학생 (中学生)



이름 (名前)



후지산(富士山)

[書いてみよう]

- (1) 高校生です。 ()
- (2) 富士山です。 ()

【ポイント2】助詞「～は」 → 「～은 / 는」

「パッチム」のある名詞	+	은
「パッチム」のない名詞	+	는

私: 저	→	私	は	名前: 이름	→	名前	は
		저	는			이름	은

[言ってみよう] 「～은/는」をつけて言ってみよう



우리들 (私たち)



어머니 (母)



동생 (妹・弟)



친구 (友達)



선생님 (先生)



고향 (故郷)



그녀 (彼女)



그 (彼)

[書いてみよう]

- (1) 友達は野球選手です。 ()
- (2) 母は会社員です。 ()
- (3) ここは食堂(식당)です。 ()
- (4) 故郷は済州島(제주도)です。 ()

19. 指定詞 ② 〈彼女は高校生ですか?〉

그녀는 고등학생입니까? (彼女は高校生ですか。)



→ 예, 그렇습니다. (はい、そうです。)

→ 아니요, 그녀는 대학생입니다.

(いいえ、彼女は大学生です。)

그녀 彼女、예 はい、아니요 いいえ、그렇습니다 そうです
 대학생 大学生、~입니다 ~です、~입니까 ~ですか

【ポイント】「~ですか」 → 「~ 입니까?」

名詞 + です。 → 名詞 + ですか。

입니다.

입니까?

[言ってみよう] 「彼女は~ですか」と言ってみよう。



야구선수



회사원



선생님



음악가

[書いてみよう]

- | | | |
|-------------------|---|---|
| (1) 彼女は会社員ですか。 | (|) |
| (2) はい、そうです。 | (|) |
| (3) いいえ、彼女は音楽家です。 | (|) |
| (4) 彼(コ)は友達ですか。 | (|) |

20-1. 指定詞 ③ 〈これは何ですか?〉



이것이 무엇입니까? (これは何ですか。)
 비빔밥입니다. (비빔밥입니다。)

이것 此れ、무엇 何、비빔밥 비빔밥、~이 ~は



【ポイント1】疑問詞「何・誰・どこ」→「무엇/누구/어디」

何 : 무엇

誰 : 누구

どこ : 어디

ですか。

+

입니까?



* 「~は何・誰・どこですか」と疑問詞をつけてたずねる場合、「~は」には「~은/는」よりも「~이/가 (~が)」をよく使います。

【ポイント2】「~가・は」 → 「~ 이 / 가」

パッチムのある名詞 + 이

パッチムのない名詞 + 가

あれ(저것)は何ですか。

あの人(저 사람)は誰ですか。

学校(학교)はどこですか。

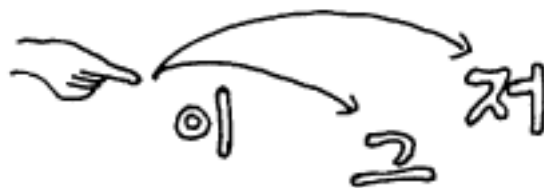
→ 저것이 무엇입니까?

→ 저 사람이 누구입니까?

→ 학교가 어디입니까?

20-2. 指示語 〈こ・そ・あ・ど〉

この～	これ	ここ
이～	이것	여기
その～	それ	そこ
그～	그것	거기
あの～	あれ	あそこ
저～	저것	저기
どの～	どれ	どこ
어느～	어느 것	어디



【ポイント】「この・その・あの → 이 / 그 / 저」の後に続く名詞との間には、ひと文字分、スペースを空けます。



このCD → 이 CD

あの建物 → 저 건물



[書いてみよう]

- (1) それは何ですか。 ()
- (2) この食べ物(음식)は何ですか。 ()
- (3) あの学生(학생)は誰ですか。 ()
- (4) どのカメラ(카메라)ですか。 ()
- (5) ここはどこですか。 ()

21. 自己紹介をしよう



민수 : 안녕하세요?

영순 : 네, 안녕하세요?

민수 : 저는 김민수라고 합니다. 반갑습니다.

영순 : 저는 최영순이라고 합니다.

앞으로 잘 부탁드립니다.



안녕하세요 こんにちは、네 はい、～(이)라고 합니다 ～といえます
 반갑습니다 (お会いできて) 嬉しいです、앞으로これから
 잘 부탁드립니다 よろしくお願いします

【포인트】「～といえます。」 → 「～(이)라고 합니다。」
 といえます。

パッチムのある名詞 + 이라고 합니다.

パッチムのない名詞 + 라고 합니다.

ウォン・ビン(원빈)といえます。 → 원빈이라고 합니다.
 深田恭子(후카다 교코)といえます。 → 후카다 교코라고 합니다.

[書いてみよう]

(1) 私は (自分の名前) といえます。

()

(2) この人(사람)は (友達の名前) といえます。

()

22. 指定詞 ④ 〈韓国・朝鮮語の教科書ではありません〉

민수 : 영순 씨, 안녕하세요?

영순 : 네, 안녕하세요?

민수 : 저, 그거 한국/조선어 교과서입니까?

영순 : 네, 이것은 한국/조선어 교과서입니다.

민수 씨, 그것도 한국/조선어 교과서입니까?

민수 : 아니요, 한국/조선어 교과서가 아닙니다.

영순 : 그럼, 무슨 책입니까?

민수 : 이것은 한국/조선 만화입니다.



~씨 ~さん、저 あのう、한국/조선어 韓国・朝鮮語、교과서 教科書
 ~도 ~も、~가 아닙니다 ~ではありません、그림 じゃ、무슨~ 何の~
 책 本、만화 漫画

【포인트 1】 指定詞의 否定形 「~ではありません」

ではありません。

패치ムのある名詞 + **이 아닙니다.**

패치ムのない名詞 + **가 아닙니다.**

本ではありません。 → 책이 아닙니다.
 漫画ではありません。 → 만화가 아닙니다.

【포인트 2】 助詞 「~も」 → 「~도」

* 名詞의 패치ム의 有無에 關係なく 使います。

教科書도 辭書도 → 교과서도 사전도

[言ってみよう] 「～ではありません」と言ってみよう。



연필

지우개

사전

시계

【ポイント3】「何の～ですか」 → 「 무슨 ~입니까? 」

何の ~ ですか。

무슨 + **名詞** + **입니까?**

何の建物ですか。 → 무슨 건물입니까?

[書いてみよう]

(1) 麦茶(보리차)ではありません。トウモロコシ茶(옥수수차)です。

()

(2) 昼食(점심 식사)ではありません。おやつ(간식)です。

()



(3) 日本(일본)のラーメン(라면)ではありません。韓国の辛(신)ラーメンです。

()

(4) 何の建物ですか。美術館(미술관)です。

()

23. 数詞 ① 〈これ、いくらですか?〉

이거 얼마입니까?	(これ、いくらですか。)	
3,000 원입니다.	(3,000 ウォンです。)	
몇 학년입니까?	(何年生ですか。)	
2 학년입니다.	(2年生です。)	
생일은 언제입니까?	(誕生日はいつですか。)	
9 월 13 일입니다.	(9月13日です。)	

얼마 いくら、원 ウォン、몇 학년 何年生、2 [이]、~학년 ~年生
 생일 誕生日、언제 いつ、9 [구]、~월 ~月、13 [십삼]、~일 ~日

【포인트 1】 数字・漢数字を読んで書いて覚えよう

1	일	일			8	팔	팔		
2	이	이			9	구	구		
3	삼	삼			10	십	십		
4	사	사			100	백	백		
5	오	오			千	천	천		
6	육/륙	육/륙			万	만	만		
7	칠	칠			億	억	억		

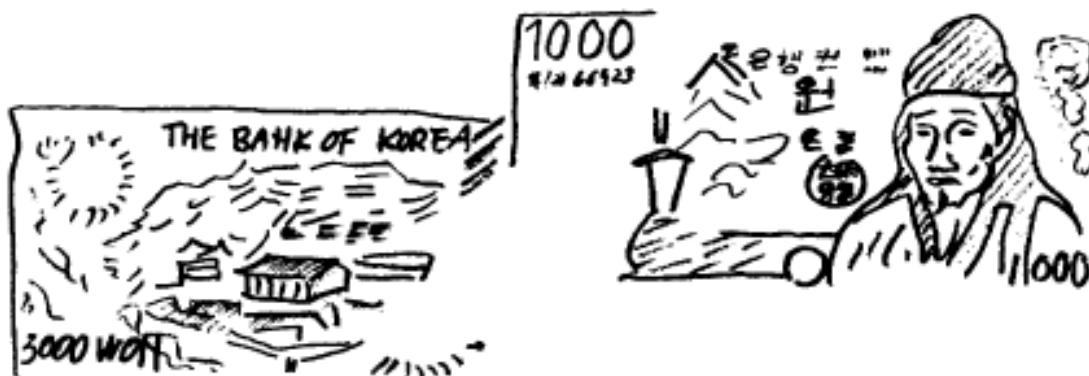
【포인트 2】 二けた、三けた以上の数字の読み方

2 3 = <u>に</u> ・ <u>じゅう</u> ・ <u>さん</u>	4 5 1 = <u>よん</u> ・ <u>ひゃく</u> ・ <u>ご</u> ・ <u>じゅう</u> ・ <u>いち</u>
↓ ↓ ↓	↓ ↓ ↓ ↓ ↓
이 십 삼	사 백 오 십 일

[書いてみよう]

- (1) 34 = サン・ジュウ・ヨン ()
 (2) 77 = ナナ・ジュウ・ナナ ()
 (3) 165 = ヒャク・ロク・ジュウ・ゴ ()
 (4) 2003 = ニ・セン・サン ()
 (5) 9,834,500 = キュウ・ヒャク・ハチ・ジュウ・サン・マン・ヨン・セン・ゴ・ヒャク ()

【ポイント3】 お金の単位 ₩ = 원 ウォン



[言ってみよう] 얼마입니까? (いくらですか。)




- ₩ 800 ₩ 35,000 ₩ 246,000 ₩ 87,900
 공책 (ノート) 시계 (時計) 반지 (指輪) 스웨터 (セーター)

[書いてみよう]

- (1) 大阪高校(고등학교) 1年生です。
 ()
 (2) 2003年10月9日です。
 ()
 (3) 電話番号(전화 번호)は〇〇〇です。
 ()
 (4) 誕生日(생일)は〇月〇日です。
 ()

24. 數詞 ② 〈何歲ですか?〉

몇 살입니까?	(何歲ですか。)
열 일곱 살입니다.	(17 歲です。)
지금 몇 시입니까?	(今、何時ですか。)
열 시 반입니다.	(10 時半です。)



몇 살 何歲、~살 ~歲、지금 今、몇 시 何時、~시 ~時、반 半



【포인트 1】固有數字を読んで書いて覚えよう

ひとつ	二つ	三つ	四つ	五つ	六
하나(한)	둘(두)	셋(세)	넷(네)	다섯	여섯
하나(한)	둘(두)	셋(세)	넷(네)	다섯	여섯
七つ	八つ	九つ	十	二十	三十
일곱	여덟	아홉	열	스물	서른
일곱	여덟	아홉	열	스물	서른
四十	五十	六十	七十	八十	九十
마흔	쉰	예순	일흔	여든	아흔
마흔	쉰	예순	일흔	여든	아흔

*固有數字を使う單位は決まっています、その單位に続く場合、**1~4 だけは、한 / 두 / 세 / 네** のほうを使います。また、日本語と違い固有數字は99まであります。
(살 歲、시 時、마리 匹、대 台、명 名、장 枚、개 個、권 冊など)

커피 둘! (コーヒー、二つ!)
개가 다섯 마리 (犬が5匹)
자동차가 네 대 (自動車が4台)

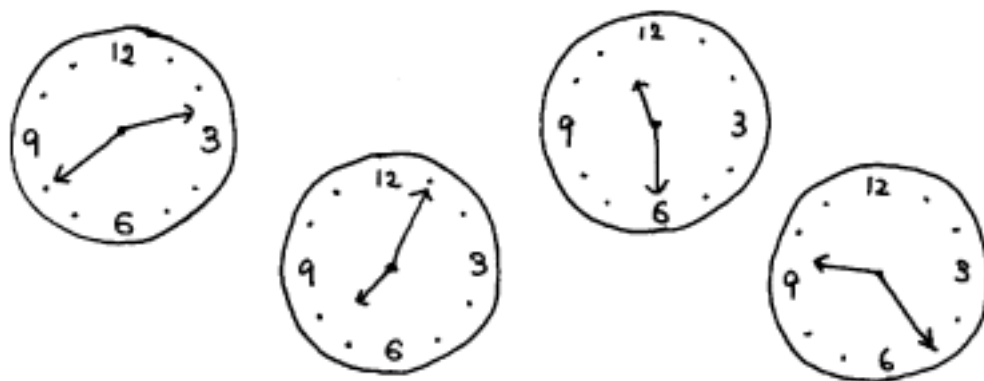


【ポイント2】時刻の言い方

* 「～時」の場合のみ固有数字を使い、「～分」「～秒」には漢数字を使います。

<u>3(세)</u> 시	<u>10(십)</u> 분	<u>15(십오)</u> 초
↑ (時)	↑ (分)	↑ (秒)
固有数字	漢数字	漢数字

[言ってみよう] 몇 시입니까? (何時ですか。)



[書いてみよう]

- | | | | |
|-------------|---|--|---|
| (1) 6時30分 | (| |) |
| (2) 8時45分 | (| |) |
| (3) 12時 | (| |) |
| (4) 午後3時15分 | (| |) |

* その他の表現

오전 午前、 오후 午後、 반 半、 ~후 ~後、 ~전 ~前

아직 まだ、 벌써 もう、 ~간 ~間

25-1. 会話体 ① [指定詞]〈ここが南大門市場ですか?〉

영순 : 여기가 남대문 시장이에요?



민수 : 아니요, 여기는 남대문 시장이 아니에요.

동대문 시장이에요.

영순 : 아, 그래요? 남대문 시장은 어디예요?

민수 : 남대문 시장은 저 쪽이에요.

버스로 약 15 분이에요.

영순 : 감사합니다.

민수 : 예, 안녕히 가세요.



남대문 시장 南大門市場、~이에요/예요 ~です (か)、~이/가 아니에요
 ~ではありません、동대문 시장 東大門市場、그래요 そうです (か)
 저 쪽 あちら・向こう側、버스 버스、~로 ~で、약 約、감사합니다 ありがとう
 안녕히 가세요 さよなら

【ポイント1】 指定詞の会話体 → 「~이에요/예요」

* 「~입니다」は最もていねいな表現ですが、少し硬い感じを与えるため会話の大部分では「~이에요/예요」が使われます。また、しり上がりに発音すると、疑問の意味になります。

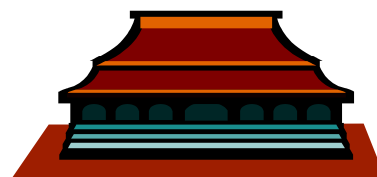
パッチムのある名詞 + 이에요(?) ~です (か)

パッチムのない名詞 + 예요(?) ~です (か)

3時ですか。 → 세 시예요?

はい、3時です。 → 예, 세 시예요.

いいえ、3時ではありません。 → 아니요, 세 시가 아니예요.



[書いてみよう]

- (1) 弟(동생)は中学生(중학생)です。 ()
 (2) 体育館(체육관)はどこですか。 ()
 (3) 次(다음)も授業(수업)ですか。 ()
 (4) 2月25日は卒業式(졸업식)です。 ()

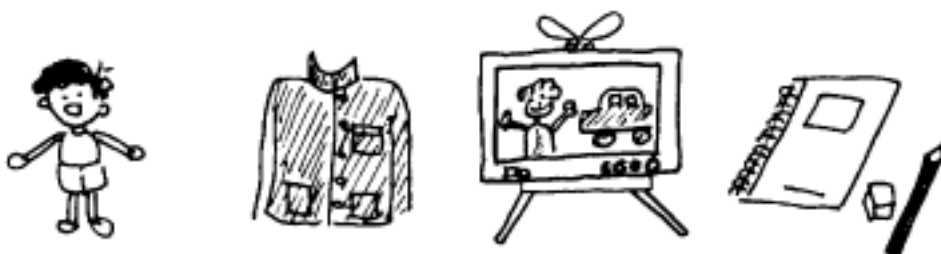
【ポイント2】 指定詞会話体の否定「～ではありません」

～이/가 아닙니다. → **～이/가 아니에요.**

中学生ではありません。 → 중학생이 아니에요.

バスではありません。 → 버스가 아니에요.

[言ってみよう] 「～ではありません」と言ってみよう



아이(子ども) 교복(制服) 텔레비전(텔레비) 숙제(宿題)

【ポイント3】 助詞「～で(手段)」 → 「～으로 / 로」

パッチムのある名詞 + **으로**

パッチムのない名詞 + **로**

* 前の名詞のパッチムがㄹの場合のみ、으로ではなく、로を使います。

ボールペンで

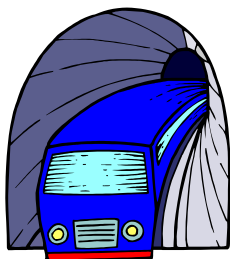
→ 볼펜으로

バスで

→ 버스로

地下鉄で

→ 지하철로



[言ってみよう] 「～で」をつけて言ってみよう



버스

(バス)

지하철

(地下鉄)

전철

(電車)

택시

(タクシー)



자전거

(自転車)

비행기

(飛行機)

배

(船)

[書いてみよう]

(1) ここはソウル(서울)空港(공항)ですか。

(_____)

(2) いいえ、ソウル空港ではありません。仁川(인천)空港です。

(_____)

(3) 飛行機で約2時間(약 두 시간)です。

(_____)

(4) ありがとうございます。

(_____)



25-2. ことわざ [俗談] ①

속담 [俗談] ① ことわざ



☆ どんな意味か、考えてみよう!

1 시작이 반이다. (始まりが半分)

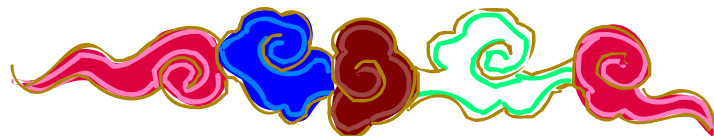
2 이웃 사촌. (隣のいとこ)

3 금강산도 식후경. (金剛山も食後の景色)

4 하늘의 별 따기. (空の星つかみ)

5 가는 말이 고와야 오는 말이 곱다.

(言うことばが美しくてこそ返ってくることばが美しい)



26-1. 存在詞 〈漫画とお菓子と携帯電話があります〉

민수 : 가방 안에 사전이 있습니까?

영순 : 아니요, 사전이 없습니다.

민수 : 교과서가 있습니까?

영순 : 아니요, 교과서도 없습니다.

민수 : 그럼, 가방 안에 무엇이 있습니까?

영순 : 가방 안에는 만화하고 과자하고 핸드폰이
있습니다.



가방 かばん、안 中、~에 ~に、있습니다/있습니까 あります・ありますか
사전 辞書、없습니다/없습니까 ありません・ありませんか、그럼 では・じゃ
만화 漫画、~하고 ~と、과자 お菓子、핸드폰 携帯電話

【포인트 1】 存在詞のていねい形、疑問形

* 있다/없다 は、日本語と違って **生物・無生物の両方**に使われます。

原形	意味	ていねい形	疑問形
있다	ある・いる	있습니다	있습니까?
없다	ない・いない	없습니다	없습니까?

辞書があります。 → 사전이 있습니다.

生徒はいません。 → 학생은 없습니다.

【포인트 2】 助詞「~に」→「~에」、「~と」→「~하고」

* 名詞のパッチムの有無に関係なく使います。

学校に → 학교에

漫画と携帯電話と → 만화하고 핸드폰하고



[書いてみよう]

(1) コンピューター(컴퓨터)が3台(세 대)あります。

(_____)

(2) 今日(오늘)は約束(약속)がありますか。

(_____)

(3) 夢(꿈)と希望(희망)があります。

(_____)

(4) 宿題(숙제)もテスト(시험)もありません。

(_____)

【ポイント3】位置関係を表すことば



안 (中)



밖 (外)



옆 (横)



사이 (間)



앞 (前)



뒤 (後ろ)



위 (上)



아래/밑 (下)

中に → 안에,

外に → 밖에

りんごが中にあります。
ネコが下に3匹います。

→ 사과가 안에 있습니다.
→ 고양이아 아래에 세 마리 있습니다.

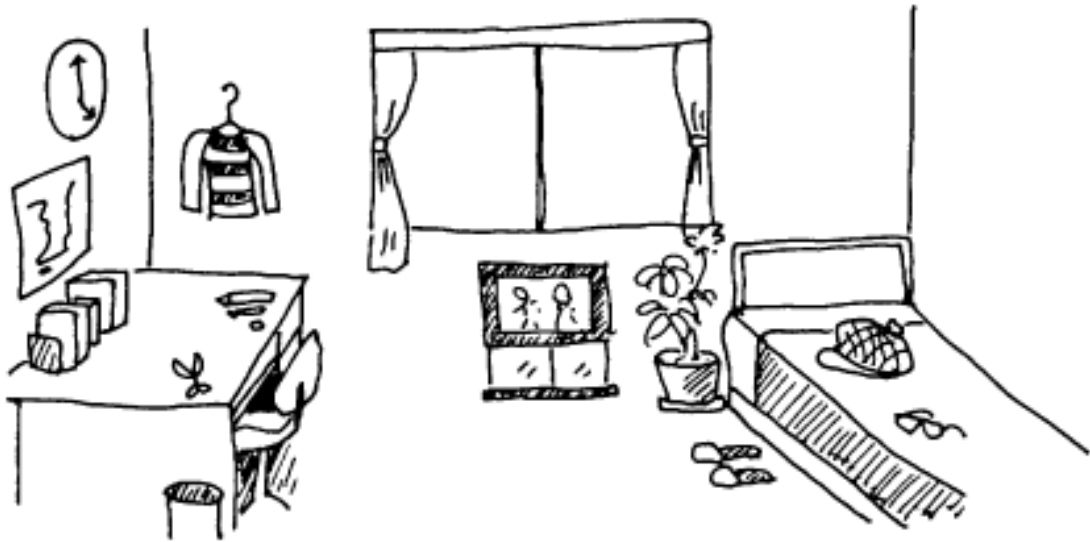
[答えてみよう]

(1) 모자가 어디에 있습니까?

(2) 텔레비전은 어디에 있습니까?

(3) 책상 위에 무엇이 있습니까?

(4) 벽에 무엇이 있습니까?



시계 時計、지도 地図、창문 窓、책상 机、가위 是さみ、안경 めがね
연필 鉛筆、의자 是す、텔레비전 テレビ、화분 鉢植え
지우개 消しゴム、티셔츠 Tシャツ、침대 베드、모자 帽子
슬리퍼 슬리ッパ、책 本、벽 壁

26-2. ことわざ [俗談] ②

속담 [俗談] ② ことわざ

☆ どんな意味か、考えてみよう!



1 바지 저고리만 다닌다. (바지·초고리だけが歩く)

2 파김치가 되었다. (ねぎキムチになった)

3 윗물이 맑아야 아랫물이 맑다.

(上の水が澄んでこそ下の水が澄む)

4 둘이 먹다가 하나가 죽어도 모른다.

(二人で食べていて一人が死んでもわからない)

5 낮 말은 새가 듣고 밤 말은 쥐가 듣는다.

(昼のことばは鳥が聞き、夜のことばはねずみが聞く)



27. 会話体 ② [存在詞] 〈中央病院はどこにありますか?〉

영순 : 안녕하세요? 말씀 좀 묻겠습니다.



민수 : 네, 말씀하세요.

영순 : 중앙병원이 어디 있어요?

민수 : 저 코리아하우스 앞에 있어요.

영순 : 감사합니다.

민수 : 네, 조심해서 가세요.



말씀 좀 묻겠습니다
말씀하세요
중앙병원
있어요(?)
코리아하우스
조심해서 가세요

ちょっとおたずねします
おっしゃってください
中央病院
あります (か)
 코리아ハウス
気をつけて (行ってください、さよなら)

【ポイント】 存在詞の会話体 → 「 있어요 / 없어요 」

* 「 있습니다/없습니다 」は最もていねいな表現ですが、少し硬い感じを与えるので会話の大部分では「 있어요/없어요 」を使います。また、しり上がりに発音すると疑問の意味になります。

ていねい形 会話体

있습니다 → 있어요

없습니다 → 없어요

今日、時間がありますか。

→ 오늘 시간이 있어요?

はい、あります。

→ 네, 있어요.

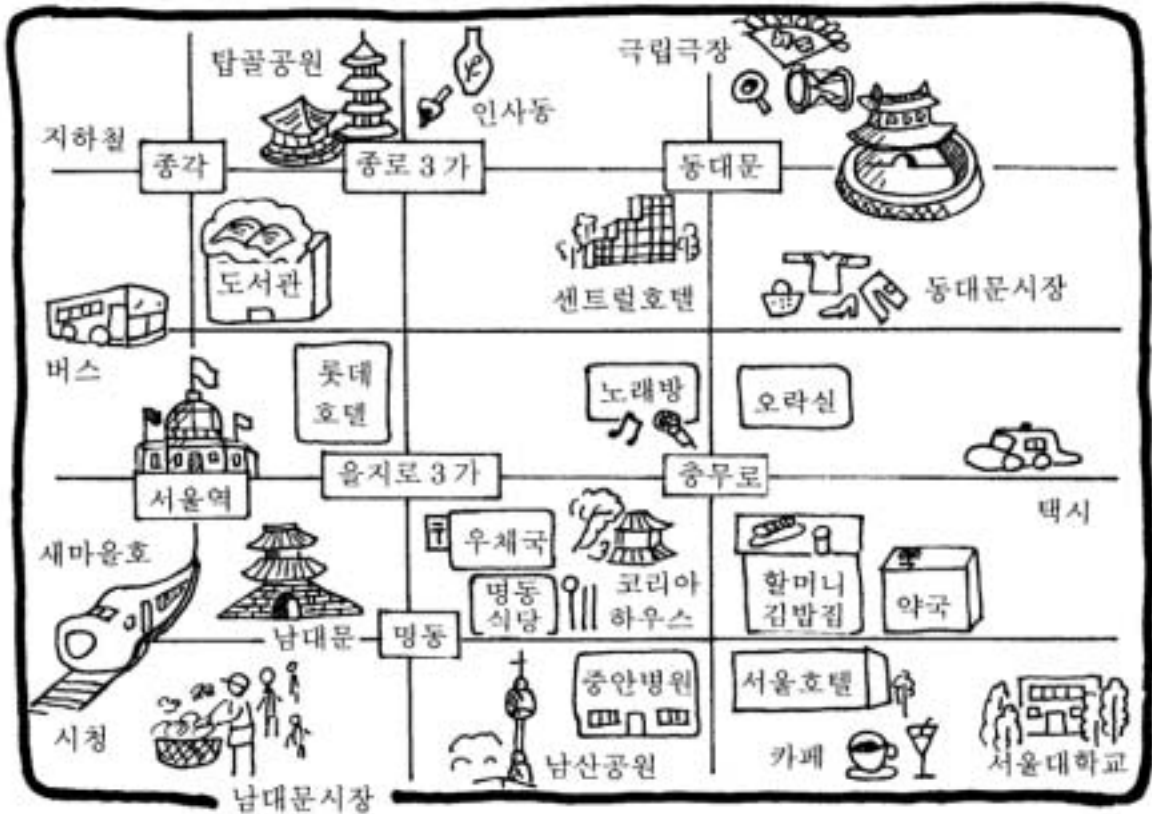
いいえ、ありません。

→ 아뇨, 없어요.

[訳してみよう]

- (1) 서울호텔이 어디에 있어요? ()
 (2) 일본어 교과서가 있어요. ()
 (3) 버스가 저 쪽에 있어요. ()
 (4) 여기에는 병원이 없어요. ()

◇ 지도 ◇



[書いてみよう]

- (1) 質問(질문)があります。
 ()
 (2) 家(집)にパソコン(컴퓨터)があります。
 ()
 (3) 今日(오늘)はクラブ(동아리)がありません。
 ()
 (4) 2学期(이학기)に体育祭(체육 대회)がありますか。
 ()

28-1. 動詞 〈食堂に行きますか?〉

민수 : 영순 씨, 식당에 갑니까?

영순 : 네, 식당에 갑니다.

민수 : 저도 식당에 갑니다.

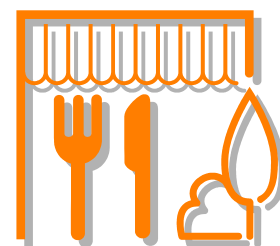
식당에서 무엇을 드십니까?

영순 : 우동하고 아이스크림을 먹습니다.

민수 씨는?

민수 : 저는 빵하고 라면하고 카레라이스를 먹습니다.

영순 : 어머! 많이 드시네요.



식당 食堂、갑니다/갑니까 行きます (か) 、먹습니다/먹습니까 食べます (か)
 ~에서 ~で、드십니까 めしあがりますか、우동 うどん、아이스크림 アイスクリーム
 빵 パン、라면 ラーメン、카레라이스 カレーライス、어머 まあ!、많이 たくさん
 드시네요 食べられるのですね

【ポイント1】動詞のていねい形

* 動詞の原形は、すべて「-다」という語尾で終わっています。「-다」を除いた部分を「語幹」といい、語幹にいろいろな語尾をつなぐことで、様々な表現をすることができます。

	原形	ていねい形の語尾		ていねい形
語幹にパッチムがない動詞	가다	+ ㅂ니다	→	갑니다
語幹にパッチムがある動詞	먹다	+ 습니다	→	먹습니다
	↑			
	語幹			

[読んでみよう]



보다
(見る)

타다
(乗る)

마시다
(飲む)

입다
(着る)



앉다
(座る)

듣다
(聞く)

약속하다
(約束する)

공부하다
(勉強する)

[書いてみよう] ていねい形に書きかえよう

- (1) 보다 → _____ (意味: _____)
- (2) 타다 → _____ (意味: _____)
- (3) 마시다 → _____ (意味: _____)
- (4) 입다 → _____ (意味: _____)
- (5) 앉다 → _____ (意味: _____)
- (6) 듣다 → _____ (意味: _____)
- (7) 약속하다 → _____ (意味: _____)
- (8) 공부하다 → _____ (意味: _____)

【ポイント2】動詞のていねいな疑問形「～しますか」

갑니다다 (行きます) → 갑니까? (行きますか)

먹습니다 (食べます) → 먹습니까? (食べますか)

【ポイント3】

助詞「～で(場所)」 → 「～에서」

* 名詞のパッチムの有無に関係なく使います。

学校で → 학교에서

図書館で → 도서관에서

助詞「～を(目的)」 → 「～을 / 를」

* 名詞のパッチムの有無で使い分けます。

アイスクリームを → 아이스크림을

ジュースを → 주스를

[書いてみよう]

(1) 音楽(음악)を聴きます。

(_____)

(2) 家(집)でキムチ(김치)を食べますか。

(_____)

(3) 友だち(친구)とベトナム(베트남)映画(영화)を見ます。

(_____)

(4) 図書館(도서관)で何を勉強しますか。

(_____)

早口ことば

간장 공장 공장장은 공공장장이요, 된장 공장

공장장은 강공장장이다.

(しょうゆ工場の工場長はコン工場長で、味噌工場の工場長はカン工場長だ)

28-2. ことわざ [俗談] ③

속담 [俗談] ③ ことわざ

☆ どんな意味か、考えてみよう!



1 옷이 날개. (服がつばさ)

2 누워서 떡 먹기. (寝そべってもちを食べること)

3 모르는 게 약이다. (知らないのが薬だ)

4 아는 길도 물어가라. (知っている道もたずねて歩け)

5 호랑이도 제 말하면 온다. (虎も自分の話をすればやって来る)



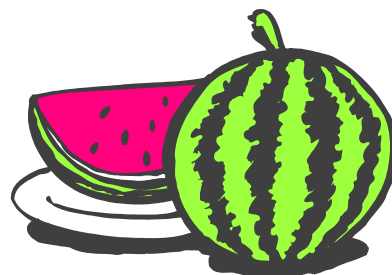
29. 形容詞 〈夏は暑いです〉

봄은 따뜻합니다.

여름은 덥습니다.

가을은 시원합니다.

겨울은 춥습니다.



봄 春、여름 夏、가을 秋、겨울 冬、따뜻합니다 暖かいです、
덥습니다 暑いです、시원합니다 涼しいです、춥습니다 寒いです



【ポイント1】形容詞のていねい形

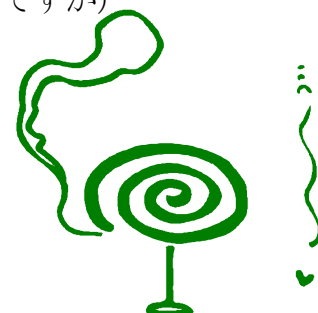
* 形容詞も原形はすべて「-다」と言う語尾で終わっています。「-다」を除いた部分は動詞のときと同じように「語幹」と言います。

原形		ていねい形の語尾		ていねい形
시원하다	+	버니다	→	시원합니다
덥다	+	습니다	→	덥습니다
	↑			
		語幹		

【ポイント2】形容詞のていねいな疑問形

시원합니다 (涼しいです) → 시원합니까? (涼しいですか)

덥습니다 (暑いです) → 덥습니까? (暑いですか)



[読んでみよう]



크다 ⇔ 작다 길다 ⇔ 짧다
 (大きい) (小さい) (長い) (短い)



싸다 ⇔ 비싸다 많다 ⇔ 적다
 (安い) (高い) (多い) (少ない)



좋다 ⇔ 나쁘다 바쁘다 ⇔ 한가하다
 (良い) (悪い) (忙しい) (ひまだ)

[書いてみよう] ていねい形にかきかえよう

- (1) 작다 → _____ (意味: _____)
- (2) 싸다 → _____ (意味: _____)
- (3) 나쁘다 → _____ (意味: _____)
- (4) 한가하다 → _____ (意味: _____)

[書いてみよう]

- (1) 天気(날씨)が良いです。 (_____)
- (2) 明日(내일)は忙しいですか。 (_____)
- (3) 値段(값)がとても(아주)高いです。 (_____)
- (4) 心(마음)が大きいです。 (_____)

30. 動詞・形容詞の否定形 〈土曜日は学校に行きません〉

영순 : 토요일에 학교에 갑니까?


민수 : 아니요, 토요일에는 학교에 안 갑니다.

영순 : 휴일에는 무엇을 합니까?

민수 : 청소도 하고 빨래도 하고, 공부도 조금 합니다.

영순 : 평소보다 바쁘지 않습니까?

민수 : 아니요, 별로 바쁘지 않습니다.



토요일 土曜日、학교 学校、안 갑니다 行きません、휴일 休日
 청소 掃除、하고 して、빨래 洗濯、조금 少し、평소 普段、~보다 ~より
 바쁘다 忙しい、바쁘지 않습니다 忙しくありません、별로 別に

【ポイント1】 動詞・形容詞の否定形 (その1) → 안 ~

갑니다	行きます	→	안	갑니다	行きません
먹습니다	食べます	→	안	먹습니다	食べません

* ~하다動詞は、공부(를) **안** 합니다 (勉強をしません) のように、
 [안]을합니다の直前に入れます。

【書いてみよう】 안~を使って、ていねいな否定形に書きかえよう

- (1) 보다 → _____ (意味: _____)
- (2) 읽다 (読む) → _____ (意味: _____)
- (3) 비싸다 → _____ (意味: _____)
- (4) 식사하다 (食事する) → _____ (意味: _____)

【ポイント2】動詞・形容詞の否定形（その2） → ~지 않습니다

語幹 + 지 않습니다 ~しません

가다	行く	→	가지 않습니다	行きません
먹다	食べる	→	먹지 않습니다	食べません

【書いてみよう】 지 않습니다を使って否定形に書きかえよう

- (1) 입다 (着る) → _____ (意味: _____)
- (2) 기다리다 (待つ) → _____ (意味: _____)
- (3) 덥다 (暑い) → _____ (意味: _____)
- (4) 사랑하다 (愛する) → _____ (意味: _____)

【書いてみよう】 (1) (2)は안を使って、(3) (4)는지 않습니다を使って書いてみよう

- (1) 新聞(신문)を読みません。(読む: 읽다)

- (2) これは高くありません。(高い: 비싸다)

- (3) 母の言うこと(어머니 말씀)を聞きません。(聞く: 듣다)

- (4) 1時間(한 시간)以上(이상)、待ちません。



【ポイント3】 動作・状態の並列（～し、～して） → ～고

語幹 + 고 ～し、～して

見て聞いて感じます。 → 보고 듣고 느낍니다.
 芸術は長く、人生は短いです。 → 예술은 길고 인생은 짧습니다.

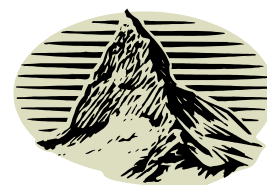
[訳してみよう]

(1) 공부도 하고 운동 (運動) 도 합니다.

(2) 영화를 보고 쇼핑 (쇼핑) 을 하고, 수영 (水泳) 도 합니다.

【ポイント4】 助詞「～より(比較)」 → 「～ 보다 」

これよりあれ → 이것보다 저것
 山より海 → 산보다 바다



【ポイント5】 助詞のまとめ

	～は	～が・は	～を	*1～で(手段・方法)
パッチム有り	～은	～이	～을	～으로
パッチム無し	～는	～가	～를	～로

パッチムの有無に関係なし	～も	～に (人以外に)	*2～に (人に)	～で(場所)
	～도	～에	～에게	～에서

パッチムの有 無に関係なし	~と	~より	~の
	~하고	~보다	~의

* 1 「~で (手段・方法) : ~으로/로」は、前の名詞のパッチムが「ㄹ」の時のみ、例外的に「~로」を使います。

* 2 「~の : ~의」は普通[e]と発音し、よく省略します。また「私の~」は「저의~」よりも縮約形の「제~」のほうが一般的です。

私たちの願い → 우리의 소원 友だちの影響 → 친구의 영향
中国語の教科書 → 중국어 교과서 私の教科書 → 제 교과서

[書いてみよう] () 内に適当な助詞を入れてみよう

1 가방 안() 과자() 잡지() 있어요.

かばんの中にお菓子和雑誌があります。

2 버스() 택시() 더 빠릅니다.

バスよりタクシーがもっと早いです。



3 니혼카이() 한국/조선어() 동해라고 합니다.

日本海を韓国・朝鮮語で東海といいます。

4 그것() 한국/조선어() 저고리라고 합니다.

それも韓国・朝鮮語でチョゴリと言います。

5 저() 학교() 자전거() 안 갑니다.

私も学校には自転車で行きません。

6 친구() 식당() 점심() 먹습니다.

友だちと食堂で昼ごはんを食べます。

31. 会話体 ③ [動詞・形容詞 - その1] 〈映画を見て、服も買います〉

민수 : 영순 씨, 어디 가요?

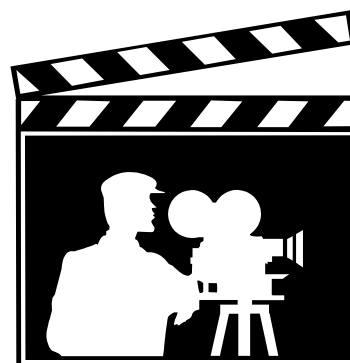
영순 : 우메다에 가요.

민수 : 우메다에서 뭘 해요?

영순 : 영화를 보고 옷도 사요.

민수 : 무슨 영화를 봐요?

영순 : 'J S A' 라는 영화예요. 같이 갈래요?



가요(?) 行きます (か)、우메다 梅田、뭘<무엇을 何を
 해요(?) します (か)、영화映画、보고 見て、옷 服、사요 買います
 ~라는 ~という、같이 一緒に、갈래요? 行きましょうか

【ポイント1】 動詞・形容詞の会話体 → -아요/어요/~해요

- * 動詞・形容詞の「-ㅂ니다/습니다」は最もていねいな表現ですが、少し硬い感じを与えるので会話の大部分では「-아요/어요/~해요」を使います。また、しり上がりに発音すると疑問の意味になります。
- * 語幹の最後の母音が陽母音 (ㅏ/ㅑ) か陰母音 (ㅓ/ㅕ 以外) かで、語尾 (-아요/어요) を使い分けます。ただし、「~하다動詞」は「~해요」になります。

語幹が陽母音 (ㅏ / ㅑ)	→	語幹 + 아요(?)
語幹が陰母音 (ㅓ / ㅕ 以外)	→	語幹 + 어요(?)
~ 하다 動詞・形容詞	→	~ 해요(?)

받다	受け取る	→	받아요	受け取ります
먹다	食べる	→	먹어요	食べます
공부하다	勉強する	→	공부해요	勉強します

【ポイント2】

会話体の語尾「-아요 / 어요」をつなぐ場合、語幹の最後の母音と結合した縮約形を使います。

[語幹の最後の母音] + [会話体の語尾]	[原形]	→	[会話体の縮約形]
ㅏ + 아요 → ㅏ요	가다	→	가요
ㅑ + 어요 → ㅑ요	서다	→	서요
ㅓ + 아요 → ㅓ요	보다	→	봐요
ㅕ + 어요 → ㅕ요	주다	→	줘요
ㅗ + 어요 → ㅗ요	마시다	→	마셔요
ㅛ + 어요 → ㅛ요	되다	→	돼요

[書いてみよう]縮約形に注意して、会話体に書きかえよう

- (1) 비싸다 (高い) → _____ (意味: _____)
- (2) 많다 (多い) → _____ (意味: _____)
- (3) 오다 (来る) → _____ (意味: _____)
- (4) 좋다 (良い) → _____ (意味: _____)
- (5) 두다 (置く) → _____ (意味: _____)
- (6) 기다리다 (待つ) → _____ (意味: _____)
- (7) 입다 (着る) → _____ (意味: _____)

【ポイント3】「~という」→ ~（이）라는 < ~（이）라고 하는

「シュリ」という映画 → ‘쉬리’ 라는 영화



[書いてみよう]

- (1) 네코(고양이)という動物(동물) _____
- (2) 大阪で最高(최고)というたこ焼き屋(타코야키 집) _____

32. 会話体④[動詞・形容詞 - その2]〈どちらが好きですか?〉

영순 : 민수 씨, 취미가 뭐예요?

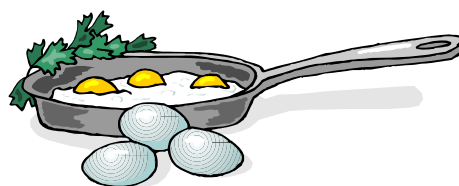


민수 : 저는 요리를 아주 좋아해요.

영순 : 한국 음식하고 일본 음식하고 어느 쪽을 더 좋아해요?

민수 : 한국 음식이 아주 좋아요.

영순 : 맵지 않아요?



민수 : 좀 맵지만 맛이 있어요.

취미 趣味、뭐예요<무엇이에요 何ですか、요리 料理
 ~을/를 좋아하다 ~が好きだ、음식 食べ物・料理、어느 쪽 どちら・どっち
 더 もっと、아주 とても、~이/가 좋다 ~が好きだ、맵다 辛い
 ~지만~けれど、맛이 있다 おいしい

【ポイント1】「~を好む・が好きだ」 → 「~을 / 를 좋아하다」

動詞「좋아하다 (好む)」を使って「~が好きだ」という場合、「좋아하다」のすぐ前の助詞は「~을/를」を使います。

自然が好きです。 → 자연을 좋아합니다.
 테니스が好きです。 → 테니스를 좋아해요.

【ポイント2】「~が良い・好きだ」 → 「~이 / 가 좋다」

形容詞「좋다 (良い)」を使って「~が好きだ」という文を作る場合、「좋다」のすぐ前の助詞は「~이/가」を使います。

운동が好きです。 → 운동이 좋습니다.
 해が好きです。 → 바다가 좋아요.

【ポイント3】 会話体の否定形 → 「안 ~ / ~지 않아요」

行きますか。行きません。 → 가요? 안 가요.

好きではありません。嫌い(싫어하다)です。

→ 좋아하지 않아요. 싫어해요.

【ポイント4】 「~ (だ) けれども」 → 「~지만」

語幹 + 지만 ~ (だ) けれども

忙しいけれども、毎日、韓国・朝鮮語を勉強します。

→ 바쁘지만 매일 한국/조선어를 공부해요.

[書いてみよう]

(1) 寒い(춥다)けれど、私は冬(겨울)が好きです。

(2) お金(돈)はないけれど、時間(시간)はたくさん(많이)あります。

(3) 難しい(어렵다)けれど、おもしろい(재미있다)です。

(4) あの食堂は有名だ(유명하다)けれど、美味しくない(맛이 없다)です。



33. 過去形〈2002 年のワールドカップの試合を見ましたか?〉

민수 : 영순 씨, 지난 일요일에 무엇을 했어요?



영순 : 하루 종일 집에 있었어요.

민수 : 그럼, 2002 년 한일 월드컵의 축구
시합을 봤어요?



영순 : 물론 봤어요. 두 나라 선수들이
참 잘 싸웠어요!

지난~ この前の~, 일요일 日曜日, 했어요 (?) しました (か)

하루 종일 一日中, 집 家, 2002 년 2002 年, 한일 韓日, 월드컵 월드컵
축구 サッカー, 시합 試合, 봤어요(?) 見ました (か), 물론 もちろん
나라 国, 선수들 選手たち, 참 本當に, 잘 よく, 싸우다 闘う

【포인트 1】 過去形 → 았 / 었 / 했

語幹가陽母音(ㅏ / ㅑ)	→	語幹	+	았 + 語尾
語幹가陰母音(ㅓ / ㅕ)	→	語幹	+	었 + 語尾
~하다動詞・形容詞	→			~했 + 語尾
名詞 +(이)다	→	名詞	+	이었/였 + 語尾

앉다	座る	→	앉았어요	座りました
입다	着る	→	입었어요	着ました
약속하다	約束する	→	약속했어요	約束しました
학생이다	学生だ	→	학생이었어요	学生でした

【ポイント2】 過去形(-았/었/했)に続く場合、語幹の最後の母音と結合した縮約形を使います。

가다 行く **가**았 → **갔** - 갔습니다 / 갔어요 行きました

오다 来る **오**았 → **왔** - 왔습니다 / 왔어요 来ました

마시다 飲む **마**시**어**았 → **마**셨**어** - 마셨습니다 / 마셨어요
飲みました

【ポイント3】 曜日の言い方

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
월요일	화요일	수요일	목요일	금요일	토요일	일요일

昨日	今日	明日
어제	오늘	내일



[書いてみよう] 縮約形に注意して過去形に書きかえよう

- (1) 보다 → _____ (意味: _____)
- (2) 먹다 → _____ (意味: _____)
- (3) 전화하다 → _____ (意味: _____)
- (4) 생일이다 (誕生日だ) → _____ (意味: _____)
- (5) 끝나다 (終わる) → _____ (意味: _____)
- (6) 보지 않다 (見ない) → _____ (意味: _____)

[書いてみよう]

- (1) 宿題(숙제)は終わりましたか。 (_____)
- (2) 時間(시간)は5時(다섯 시)でした。 (_____)
- (3) 김밥(김밥)を初めて(처음)食べました。美味し(맛있다)かったです。
(_____)
- (4) 免税店(면세점)で絵はがき(그림 엽서)と辞書(사전)を買い(사다)ました。
(_____)

34. 敬語表現 〈今日、お宅にいらっしゃいますか?〉

민수 : 어디에 가십니까?

영순 : 백화점에 갑니다. 민수 씨, 어머니가
오늘 댁에 계십니까?



민수 : 아니요, 오늘은 안 계십니다.

영순 : 어머니는 연세가 어떻게 되십니까?

민수 : 저희 어머니는 마흔 다섯 살입니다.



백화점 デパート、어머님 母 (お母様)、댁 お宅、계시다 いらっしゃる
연세 お年、어떻게 どのように、되십니까 なられますか、마흔 다섯 45

【ポイント1】 敬語表現「~される・お~になる」 → ~(으)시

語幹 + **(으)시** + 語尾 ~される・お~になる

가다	行く	갑니다	行きます	→	가십니다	行かれます
입다	着る	입습니다	着ます	→	입으십니다.	着られます・お召しになります

【書いてみよう】 敬語表現を使って書きかえよう

- (1) 보다 (見る) → _____ (意味: _____)
- (2) 바쁘다 (忙しい) → _____ (意味: _____)
- (3) 받다 (受け取る) → _____ (意味: _____)
- (4) 읽다 (読む) → _____ (意味: _____)

【ポイント 2】 特別な敬語表現（用言）

基本形		⇒	敬語表現	
먹다	食べる		드시다/잡수시다	召し上がる
마시다	飲む		주무시다	やすまれる
자다	寝る		계시다	いらっしゃる
있다	居る		돌아가시다	亡くなられる
죽다	死ぬ			

父は毎日 11 時にやすまれます。→ 아버님은 매일 열 한 시에 주무십니다.

【ポイント 3】 特別な敬語表現（体言）

基本	⇒	敬語表現	基本	⇒	敬語表現
아버지		아버님	아들		아드님
어머니		어머님	딸		따님
사람		분	이름		성함
말		말씀	나이		연세
집		댁	~에게		~께
밥		진지	~이/가		~께서

お年はおいくつですか。 → 연세가 어떻게 되십니까?
 お名前は何ですか。 → 성함이 어떻게 되십니까?

【書いてみよう】 敬語表現を使って書いてみよう

(1) 母は結婚式(결혼식)にチマ・チョゴリ(치마 저고리)を着ます。

(2) 毎日(매일)、新聞(신문)をごらんになりますか。

【訳してみよう】

(1) 내일(明日) 오후(午後)에 시간이 있으십니까?

(2) 후카다 씨(深田さん)도 매운 것(辛いもの)을 드십니까?

35. 教室で使われる決まり文句 ①



교실에서 教室で

- | | |
|--------------------|-----------------|
| 1. 시작할까요? | 始めましょうか。 |
| 2. 인사합시다. | あいさつしましょう。 |
| 3. 오늘은 십 페이지부터입니다. | 今日は10ページからです。 |
| 4. 책 보세요. | 本を見てください。 |
| 5. 책 보지 마세요. | 本を見ないでください。 |
| 6. 잘 들으세요. | よく聞いてください。 |
| 7. 따라 해 보세요. | ついてやってください。 |
| 8. 같이 해 보세요. | 一緒にしましょう。 |
| 9. 다 같이. | さあ、一緒に。 |
| 10. 다시 한 번 해 보세요. | もう一回してみてください。 |
| 11. 한 번 더. | もう一度。 |
| 12. 큰 소리로 해 보세요. | 大きい声で言ってみてください。 |
| 13. 대답하세요. | 答えてください。 |
| 14. 읽어 보세요. | 読んでみてください。 |
| 15. 써 보세요. | 書いてみてください。 |
| 16. 십 페이지를 펴세요. | 10ページを開いてください。 |
| 17. 조용히. | 静かに。 |
| 18. 틀렸어요. | 間違いです。 |
| 19. 맞아요. | 合っています。 |
| 20. 잘 했습니다. | よくできました。 |
| 21. 알겠습니다. | わかりました。 |
| 22. 질문이 있습니까? | 質問がありますか? |
| 23. 예 / 네. | はい。 |
| 24. 아니요 / 아뇨. | いいえ。 |
| 25. 오늘 여기까지 하겠습니다. | 今日はここまでです。 |



교실에서 친구들이나 선생님과 쓸 수 있는 더 많은 말들을 생각해 봅시다.
教室で友達や先生と使える言葉をもっと考えてみましょう。

36. 教室で使われる決まり文句 ②



교실에서 教室で

- 자, 시작할까요?
- 예~.
 - 인사합시다!
- 선생님, 안녕하세요.
- 네, 안녕하세요.
 - 선생님, 늦어서 죄송합니다.
- 응.
 - 조용히!
- 죄송합니다.
 - 알겠습니까?
- 선생님, 어려워요. 한 번 더.
 - 질문이 있습니까?
- 없습니다.
 - 오늘 여기까지 하겠습니다.
- 감사합니다.
- 네, 감사합니다.
- さあ、始めましょうか。
 - はい。
 - あいさつしましょう！
 - 先生、おはようございます。
 - はい、おはよう。
 - 先生、遅れてすみません。
 - う〜ん。
 - 静かに！
 - すみません。
 - わかりますか。
 - 先生、難しいです。もう一度。
 - 質問がありますか。
 - ありません。
 - 今日はここまでにします。
 - ありがとうございます。
 - はい、ありがとう。

